

救急救命士（POT）研修会に参加しました

と き：平成29年7月28日（金）

ところ：婦中消防署

主催：富山医療圏メディカルコントロール協議会

富山医療圏メディカルコントロール協議会が主催する「救急救命士（POT）研修会」が、救急振興財団救急救命東京研修所の南教授・前川教官を講師に迎え開催されました。

富山市消防局からは救急救命士16名が受講し、疾患ごとのシミュレーションを通して観察や病態把握について学びました。

救急救命士は、的確な救護活動を行うため、継続的な再教育により資質向上に努めています。



受講救急救命士 23 名

- ・富山市消防局 16名
- ・富山県東部消防組合消防本部 3名
- ・立山町消防本部 2名
- ・射水市消防本部 2名



左上腹部痛！ ショック!! 湿性ラ音!!!



南 浩一郎教授



意識障害？ けいれん！ 片麻痺！ 交感神経亢進！
血糖測定を行うべき？（前川教官レクチャー）



病態をテキストで確認（班別ディスカッション）

※POT（Paramedic Orbital Training）とは

救急救命士に求められる「傷病者の病態を科学的・論理的に把握する能力と的確な観察能力」の向上を目的に、傷病者を再現した高度シミュレーター人形などを使い、受講者同士のディスカッション等を通して、救急現場での活動に沿った観察や病態把握について学ぶ講習です。